

サッカー 2 級審判インストラクター更新講習会②報告書

1. 日 時 令和5年8月20日（日） 9時～16時
2. 場 所 よつ葉アリーナ十勝 1階研修室 A、B
3. 参 加 者 講 師：村山 尚哉（HKFA 審判委員会指導者部、1級審判インストラクター）
受講者：9名
【オブザーバー参加】山崎裕彦 RDO
4. 研 修 内 容 **主な研修内容は以下のとおり。**
 - 講義① ・審判指導者制度改革
指導者養成改革の目的とねらい、審判指導者資格のポイント制導入、既存事業からの変更点を学んだ。
 - 講義② ・映像を使った勉強会の進め方
いくつかの映像を使い、何を学ばせたいかを明確にした教材の作成のポイントを学んだ。
 - 講義③ ・Analysis①（事象分析）
J1 第2節セレッソ大阪 vs 京都サンガの試合映像 【事象の確認】【分析のポイント】【正しい判断・判定】
 - 講義④ ・Analysis②（事象分析）
審判員の Player's Management のための表現力を高めるために映像を用いたグループディスカッション
 - 講義⑤ ・審判員、審判指導者など審判仲間とのかかわり方
審判員や相手に不快な感じや誤解を抱かせないだけでなく、様々なハラスメントに気をつけることを学んだ。

○本研修会では、サッカー 2 級インストラクターとしての資質や知識、技能について、最新の情報にもとづいて深く学ぶことができました。私たちインストラクターに求められることは身につけた知識やスキルを駆使することだけでなく、それらを最新のものにアップデートすることです。毎年開催される本研修会は、学び直しの間としての位置づけが大きく、審判指導者として学び続ける機会を提供してくれます。1 日日程の研修会ではありますが、道内在住のインストラクターが一同に集い、それぞれの指導観や意見を活発に述べ合うことで、指導者としての考え方・捉え方を擦り合わせていくことできる研修会となりました。私たちのスキルアップは北海道の審判員のレベルアップにつながることを目的です。本研修会で習得した知識やスキル、新たな情報を少しでも多くそれぞれが担当する審判員の指導に活かし、北海道のサッカー全体の質が高まるよう今後も研鑽に努めていきたいと思います。

